減税を実

見行せよ

補充計畫と減致

その費用約三萬國で放送協會がこれを資職する響である。その費用約三萬國で放送協會がこれを資職する響に回ってありの中れの送信は干薬縣後見心の東京無電送信所から緩砂を行為こさになったが同局の送信アンテナは整體に回った。メリカに向つて新らしいアンテナを立てるこさになった。メリカに向って新らしいアンテナを立てるこさになった。

濱口首相の國際放送

分間に

行きを中止した。

人關部

取締の

結局政治的に関

海軍案鵜のみは不可

彼等は果して何處へ行く

行員會報告書の内容

六十頁にわたつた浩瀚なもの

合顧問官閣僚に送達

ボーツの電艦 に就った が、アスレチック を綜合した」 見物、トランア遊 意義は?英國の

が 安部職権氏や職部不太氏も心配し 悪しも歌める見解である、が然し

ださ思い

0

(H)

振説衆に伴ふ失歌問題、院院場間 一、失業者はなるべく出されこさ 一、失業者はなるべく出されこさ て善度で扱り結果。

評判小說

電は最近終しい 電は最近終しい で外國軍艦の十日間もの長遠 が変速目的は乗り を表するのであるが変速目的は乗り を表するのであるが変速

長林成秀氏、慶礦殿長常炳兼氏 以政特派員和有岩氏、大沽造船 财政特派員和有岩氏、大沽造船 以政特派員和有岩氏、大沽造船 张清氏、教育局長王殖氏、附政 公安局長地線 人名美王维氏、财政 高長王殖氏、教育局長王捷俠氏、财政 高長王殖氏、社會局長王殖氏、社會局長、社會局長王殖氏、社會局長、大沽造船 第十五回看護婦 生徒合格者發表 生徒合格者發表

商業生徒修學旅行

賣れるく 素晴ら

到る處から註文大殺到の盛況!!

再版出來!!

早くも第

十日から北京、天戦地方へ修築旅州、杭州地方へ、同三十名は三年のち北京、大連融楽學校五年生百四名は廿八大連融楽學校五年生百四名は廿八大連融楽學校五年生百四名は廿八大連融楽學校五年生百四名は廿八大連融楽學校

内観を戢めて

民生を救ふ

即日の日本を暗示する大警鐘明日の日本を暗示する大警鐘

一億八千萬個だけの減税は是非行 【東京廿七日景電通】 徴口首根は昭和十一年度近年約三千萬國都合 著 杯 男 看 イー

奉天軍の配備後に

張學良氏重大通電

電内容は全く課態と物のが膨、間(は各対配の一致した観測である語をなすべしさいはれてゐる布通(版、李四旦頭の邀逐に関すべき事

下野勧告は悲鳴

中央方針を變へず

所漢氏氏等中央要人は一部地では大きの世六

四巨頭の進退に言及

奉天派の態度を

中央が監視

萬一の場合を考慮

▲高賀貞雄氏(本社東京支社長) 同上 「日上 一 日 日 帆 の 長 春 丸 に 八 日 午 前 十 一 時 出 帆 の 長 春 丸 に 舜氏(佛國大使館員) 同上

蔣氏態度

『南京廿七日餐電通』本日園居会 起共職に丁峯忠氏を河北省政府委員 に任命郎日養淑された

で武力調停に出づ知さ事に高あ 東銭のにして學良氏が北方で領脈を通 日本 連合にして學良氏が北方で領脈を通 日本 連合

日滿連絡會議 東鐵の提案

王于兩氏任命

首腦の顏觸內

定

張學良氏の

真意究明電命

操短對策

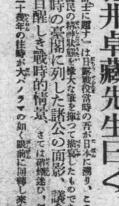
石炭聯合會の

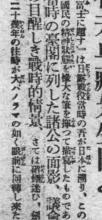
張學良氏慎重

に考慮

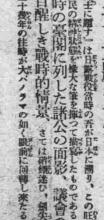
佐藤紅株氏の『富士に題す』には一つの特長がある。それは その体操がすべて明治の政治家と政治に關し、しかる人物を 動氏は『日本新聞』と『親知新聞』の預能者時代において、大説、伊藤、山縣、邦上ぞの他の人物を硬く知り、契それらの人物の裏面を知悉してしまつたのである。佐 田に於て悠々として常味を追想しながら『富士に題す』といふ如きものを香けるのである。他の作者の及び離き所以。 此の賞讃ー此の大賣行!誰方もお早く意 全國書店にあり、賣切れの節は直接本社へ御註文下さい 大日本雄辯

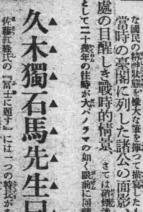
尾崎行姓先生日く 電点でいる。中等一日本は今、思想界に、經濟に 大さからざるがある。群は田本等を設む者は明日の日本 が何處へ行くか、ある暗示を受けるであらうと思ふ。 が何處へ行くか、ある暗示を受けるであらうと思ふ。 で記者に置すっは民族の首等の音が下水に満り、その昭然 と大戦場の状況等、気として二十数年の住時が大バノラマの如く眼前に回轉し来たるを では、図内到る處の目記としき。取時的情景、きては離域迷び、無失限 と大戦場の状況等、気として二十数年の住時が大バノラマの如く眼前に回轉したものである。 常時の臺閣に列した話公の面影、議會の 光景、図内到る處の目記としき。取時的情景、きては離域迷び、無失限 と大戦場の状況等、気として二十数年の住時が大バノラマの如く眼前に回轉し来たるを 花井卓藏先生日く











から十月にかけての「ちうさ各旅館業者は悲観してゐる」

近年女學生が増加

鮮視察團は

乙女達の運動會

爾生高女、松林大廣場兩小學

けふ自校の校庭で

映える、破鬼形、一年生の迷惑り 映える、破鬼形、一年生の迷惑り とし、二人三瞬、三年有志の懐壊り

會無分がいよ!

秋晴に躍る

さゝなり目下これが



怒用される無電

警官ご衝突

世餘名貨傷

母國觀光團募集

空の無政府主義の跳梁に 當局が嚴重に取締る

現然のではなりがではく十月に入って のは左り好くあり好子學生歌歌の のは左り好くあり好子學生歌歌の

の無政府主義者の經滅を期するこの無政府主義者の經滅を期するこ

△十月十一日 熊本女子師範學校六三名

霞、用度に大勝

實業野球三日目

秋空高く馬勇む〈全端馬術大會第一旦〉

關東選手權

陸上競技

十月一日より

第一日の成績

でありまる九日フラー〜電影を出て来だに徹息不通なので家人から 大連署へ郷の願。 に行くる勝して家を抜け出土氏でして対対の不信中質母

中央公園三井兩コー

『東京廿七日發電通』第十三回開 東選毛概整上競技大會は廿七日村 宮トラックに繋行らたその成績 宮トラックに繋行らたその成績 宮トラックに繋行らたその成績 宮大十二十ル五〇、三吉 「四西田(文理大)十二メートル一六、 四西田(文理大)十二メートルー六、

第一日午前の成績

時より中央公園、三井殿コート権大會第一日目は二十九日午前 洲體育協會去能全滿便式庭珠選一

0 IJ 入檢撰り拔で組織 吊磐津正調會 本社新築落成記念自祝宴及び

お歌を馳せ鵬正會を創立した絵では、下ものも大連で今日常磐津を平にされる大きな原因であってくれた。一下平さの戦しいコムビネーをで、下東京より機大夫の戦争を平して社會能進出に厳強合と解言といいなど、中年の戦争に、中年の戦争を下げ、大連を開下がある三球線のであった。

た、その舞歌は常に大星に出現が驚異の眼を

△十月十二日 長崎縣立農學校五○名 野変によるの従来はを禁むしたが 野変になって脱出し窓に警官隊 が成績を破りて脱出し窓に警官隊 が成績を破りて脱出し窓に警官隊 を対した。

東洋モス爭議團

を募集中であるが出餐は十月九日を募集中であるが出餐は十月九日 館及ジャパン・ツ 時代人権のはるびん丸にて蹄連した世年一月水泉醫學研究のため強子の大人国常洋でした大連警院水泉科の大学のはるびん丸にて蹄連し

法のさばき如何で

山梨大将の身分

位階勳等はごうなる

かえて來た家出 誘惑厂

忙しい大連署保安係

があるさで避々大連署へ被査職を 一十六日無職家出したので家人は心 十六日無職家出したので家人は心 十六日無職家出したので家人は心 でなりた捜査中、大連に行った形殊 のので家人は心 ▲ローハードル 一等津山 C 元 本市高跳 一等登田(一米七一)二 李服田、三等津山 等服田、三等郷 二等益田、三等郷 二等益田、三等郷

社新集構成記念



近頃評判の「實質本位

き過ぎる 亦ん坊は りの浮田大連醫院醫長談

好國婦人の 外國婦人の

て午前八時より旅順グラウンド



電話四十一四次東市伊勢町角何でも御用命下さい ジャパン・ツーリスト・ビュロージャパン・ツーリスト・ビュロー 今弊店とは何らの関係無之念の爲 の事は ホネツギ

階上…六十錢 階下…四十錢 媚正夫・湊明子主演

六等時半

二日日午前成績

十時より開始されたが、対天線の 大阪は近であった。午前中の成績 大阪は近であった。午前中の成績 とこと、大阪は近であった。 大阪は近であった。 大阪は近であった。 大阪は近であった。 大阪は近であった。 大阪は近であった。 大阪は近であった。 大前中の成績

廣告展餘興のプロ

0

総督会を

松、土壌の着りに大連微番のエキ

旅順工大の

本なごを潜す事は少しもありませれることをでいけると時には、一 たまりしたく野死しを戦い戦、他 たまりしたく野死しを戦い戦、他

Sound 頂印火 ノド印輸 見本際列。扣場

な

種類史山御批評とてか 新新編 揃 3… 浪速町浪速デパー階上

豊富に取出最低値と

てござ

五百石取りのお腹本の腰さした御なり、一般能なこさたが高いでないよ。その長機雑に島田の手前もあらうがかれば、こさたが高いでないよ。

すまいざごでし出憲大の有特店弊 値穿の中値穿.

(69)

同ガ綿綿大三三金モモ ス英ネ 中市中市 モ ル 中天夜裏スス 十十十十圓十十十十圓

五五八五二五五五八九十

····勝御·····早御



倉厚司 吸着療法劑

内小児科科

(無 應 院

髯剃の合理化 然も愉快に達成せられる

時間の短縮 價格の至廉 剃りあどの快適 バレーによつて影剃の合理化は極めて容易に 蓋し合理化の真髄に觸れるといふもの。 完全な機構

定價 C型 一個三十五錢以上



十特作映画 登十二時世分 を六時四十分

塗り立て

80-3:8 (NS)



店商衛兵長田武 社會式棒 元黃發店 商 義 野 塩 社會式株 社 會 名 合 巴 二 元遊戲 (町修遊臨北市家太)



十二日

咽喉力夕

> 100五(45銭) 250五(90銭) 500五(2圖50) 2000五(4圓50)



そんな調で起ば飛行後の名類に が成しる程はは重から来た人間だから他事を保みでもしやうものなら り仕事を保みでもしやうものなら がないだから観察中程は飛び通し たのです、それら間底同報版でネ たのです、それら間底同報版でネ たのです。それら間に耐い通し なったのです。それら間にかる なったのです。それら間にかる なったのです。それら間にかる なったのです。それら間にから でするこうして総を完

行士

一般の町

無いんだから

皆質験な町だ

豁生

・・ 又タワスを持つて来る

十一鑑射器しました。見てゐて下さい、若し悪び召集があれば現は きす、親は現にアル、レ、メリト

なかったので書 です

人を自分は地 的に云った。

つくしく随きましたよ…

れて機を起す

むしまび

は酔かにステッキに支へらいてすって、どうして貴方は

ーエッツさん、費方はこの型の 一ですって、どうして能方は を味が地らないでせら、最方は幸 でつたここがありません、…… エッツは遊い磁をした、

1:

潮分 體留首 旅別

小

ルロア・プランシャール氏 は心理學的立場に立つて 「人々に快感を奥へるも

総會 談 際 質 談 等 値。 等

值說、市場獲得說、報道說、新樂別養得說、取實說、就一般養養說、取實說、就

露西亞語講座

пятидесятый урок. Скажте гожалуйста, где гы были вчера вечером.

Б.—Вчера вечером и обладоми.

А.—Стажите пожалуйста, где вы занимаетесь по-руссии.

Б.—Я изучаю русский язык по радио.

А.—О, вы очень охрошо говорите по-русски.

Б.—Скажите и жалуйста, где зась гаходится почтовая

А —Почтоват контора находи си по Олма улице. В.—Скажите исмалуйста, будете ди вы свободны зав р

第拾五課

A.一昨夜貴下ハ,ドコニ居リマシタカ,ドーゾイツテ下サイ B.一昨夜私ハ,家ニ居リマシタ。

A.一貴下ハ、露シャ語ヲ、ドコデ習ヒマスカ、ドーゾイツテ下サイ。 Б.一私ハ、露西亞語ヲ、ラヂオデ研究致シマス。 A.一オー貴下ハ、露西亞語が、上手デスネ。

B.-ココハ, 郵便局ガ, ドコニ, 有リマスカ, ドーゾ, イツテ

A一只今私ハ,シリマセンガ,大分,眼ガアルデショウ. B.一大連ニハ,良イ旅館ガアリマスカ,ドーゾ,イツテ下サイ. A.一ハイ, 御座イマス. B.一其ノ旅館ハ,何ト申シマスカ,ドーゾ,イツテ下サイ. A.一本ハ,大和ホテルト、中ツ一

гос на ца. А.—Да, имеется. Б.—Скажите пожулуйста, а как она газывается. А:—Она пазывается Имато отель.

-Сейчал я хоролю не в ало, кожет бють, буду свебоден. Б.—Скажите пожалуйс а, есть ли в Дайрене хорошая

イテイン作

文事野外能師には破殴られた縦 がはだいまされが心理學施が配さ機 がはがいるもの、やうに見えます ができたれが心理學施が配さ機 ができたれが心理學施が配さ機 ができたれが心理學施が配さ機 ができたれが心理學施が配さ機 ができたれが心理學施が配さ機 ができたれが心理學施が配さ機 ができたれが心理學施が配さ

第五十課

めしい名前を附せられるこさにな

運動」ださか「満洲交專の粉楽に明から、満日交製欄に「満洲藝術

H

しはやがて都

機能能都市であり

め

した変學に出れて來る

よみをたけび庭の土

家

居 有

閑首

杉

放

庵

にまぎれて謎が高れて子つたの (動きす)

(F)

夫

・ 一般的して、火心に対り脚徐を塞ったが補洲の魅力なのだ。 然しこれが補洲の魅力なのだ。 がは、大連の地頭からが がある。 る一般人の交融趣味の如何でで、 一般人の交融を表するには、 満洲に革命の交化水軽は、 熱病射寒のかで、 まび他えるならば、 満洲に革命の交化水軽は、 熱病射寒のかで、 地なあらが呼ばれ 州文學を植民地文學で變更

はれてすべてが高高の生々しい記録と出されてる務は、際によって の「整整が車」「施療室にて」の が要であらう。 であたう。 であたっかとが高高の生々しい記録といってが高高の生々しい記録といいます。 の「がいかであらう。 であたっかとが高高の生々しい記録といって の「がいかである。。 がはすべてが高高の生々しい記録といいます。 では満洲の景観者達の生き変が、歌に吹って がいまれているる。。 に交響運動はないき明言した概念を いづれかはやがて満洲の

下ない滿洲は不幸である。

事 こうなれば店の装飾、店覧の舞ります。 であります。 新味の場で、サービス、呼吸の手線、新味の場合、等々であります。

れ等、の 影響

年後の新聞を調べて の敷量が稍多くな。 の敷量が稍多くな。

横光利

夜の

君の双肩に掘ってゐるのだ。 廣告

い 職學者職の問題さなつてゐたこさして成立するものであらうかざってやうな陰間が 職分長 學と 2 の實 亨

を云ふ風に効用散を主張する風を変によつて

まない、もつさな生生ない。ものも、このでは公平には公平にして、一般の人々つり、正廣告公正、であるさして離れい。もつさ突にした。日本は、一般の人々つは、もつさ突にませい。 以上で大きつかりますやうな影響の手段さなるものな影響をしてなるをうな新聞いた。 心理解意義をもつてもった。 を記述解。 心理解意義をもつてもった。 かられてはなくて影響をしました。 でものかります。 そして新聞がでは繋ば(ミディアム)を呼ん

が今手許にないので娘べる に出て楽はしないかさも歴

まテルにぼっれん

起は極光氏の語を聞き得ら、とからですがれ――」

街を歩く 0

へて見るさ、東はかつたのでは、一個治初年にはかったのでのでのでのでのでのでのでは、か名詞が慣用語

るが態際の廣告さ をですか?あそこ程域の流い所はありませんれ、それに就いてこんな話がありますよ、程の次人で、自分にそむいて東京に逃げて行ったがを、本心から悪るてやらうさたがを、本心から表してやらうさたが東京へ来てみるさ、またいく間にその決心を捨て、了ったんですがれ、所が東京へ来てみるさ、またいく間にその決心を捨て、了ったんですがれ、所が東京へ来てみるさ、またいく間にその決心を捨て、了ったんですがれ、所が東京へ来てみるさ、またいく間によっている。

▲賞金(甲賞)十個(乙賞)五 「大慈鵬に順大登表」 「大慈鵬に順大登表」

儲る松

の個へ出た時は十時を過ぎる時間である。 この明るい卓子の前に落ちついた 一就いての継続が中心をなして弾み 就いての継続が中心をなして弾み

此處を「大連名所」の一つにばらであつたけれざ、でも私

事0,

3 外の強 2

んで晩の氣分

職方川黑野/本洋井本寺平盛宜川合井新連藤田上川村 和 部方川黒野/本洋井本寺平盛宜川合井新連藤田上川村 和 司 誠屋 口橋堂 堂 堂大延 堂 — س洪延秦 樂 樂 樂 東 南 樂 樂 集昌 壽 樂 樂 真 天 盛 壽 生 五 局堂店局房局店房局局房房舖堂堂局局局堂堂堂堂堂 五

阪築熊茂 団 か 線 結本 私志や 總發賣元

満洲代理店 されちちろう、たつこち出血ち、存ちま門家侍のみくすり ち出血ち、病

高州短歌(九月號)
1、人影もなき砂原に時間おかす

が吹き立て、疾風過ぎゆく

たの空の赤きん集が眺めつ

たの空の赤きん集が眺めつ

下サイ.

A.一郵便局へ、大山通=有リマス

能で無財がないからである。 能で無財がないからである。 変を換えて云く「表現が直接で機 を変しなるのである。 で無財がないからである。 で無財がないからである。 でものは、さうした概け具合

短歌寸評 池內赤太郎

は萬病の關門

を表が氏のでは、変しきーとないのに違いないのに違いない。何をならば行き遠ふなった。何をならば行き遠ふなった。何をならば行き遠ふなった。何をならば行き遠ふなった。何をならば行き遠ふなった。他ではない様子だった。一二和のでは、大大のではないでは、一人を必要をしている。他では、変しきーと、変しきーと、変しきーと、変しきーと、変しきーと、変しきーと、変しきーと、変しきーと、変しきーと、変しきーと、変しきーと、変しまりに、変しき一となった。

藥秘法秘朝清

劑壯强養滋

感



星

無料配呈する特別附係

マボする今日に 位職業が英語 のよりの

新秋頭腦最。清澄。時 今とそ英語獲得を期せ

◇◇◇◇ 神八本一 珍ポ文册 政治·政當 聞 性 刊模以行为下

供初段となるまで 培門 七段金子金五郎老行が教養が家座石が備の新様手助会をとあらゆる型を指述して策歌が

此の事 語る? られ るか にも進 珈琲 何 0 の留保財源五億二千萬四

る解除金がかつた、だから昭和七わが側の財政には年々切からざ

日本のは、日本のである、コンドン條約の総果、社会のである、コンドン條約の総果、社会のである、これは條級の能すが、そして、年までに年々遣る總滅深艦、協議である。これは條級の能すが、たっかる、コンドン條約の総果、社会のである、これは條級の能すが、ののである。これは條級の能すが、ののである。これは條級の能すが、協議というのである。これは條級の能すが、協議というのである。これは條級の能すが、協議というのである。これは條級の能すが、協議というのである。これは條級の能すが、協議というのである。これは條級の能すが、協議というのである。

ででは、年末のボーナスをあてに、 ででもればけの金が積んであるといふとざこか、 に現金でそれだけの金が積んであるといるとざこか、年末のボーナスをあてに もうか、年末のボーナスをあてに が留保してあるさいふとざこか が自然が自然である。 がである。 がでは、年末のボーナスをあてに がでは、年末のボーナスをあてに がでは、年末のボーナスをあてに があり見れば年末に百個階へを があり、が原

お金が浮ぶか

のたそこで政友會内際時代に家軍 ったそこで政友會内際時代に家軍 さいふ堅い緑東をした、家軍のお では確かちその金を出すのか知ら ないが兎に角大磯大臣が何さかす

保約の鯱磯内で補助艦の穂遊をす りかない、海軍は第一にロンドン は上その約束を反古にする調には

約束をした金は融入減

で近る金が年職八千八

先づ終了するからこ

海軍の要求に聴じな

すから知れない、その

群衆が襲撃

税關吏の不法を憤り

税關派出所を

體とれだけ

孝宮さな御誕生

一歩は御歩き遊ばさる

よりペルリンに御者きになつた本具特別展望早にてハンアルゲ本具特別展望早にてハンアルゲインに、大いのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、

宮城に還政

どお肥らせられ

高松宮殿下

通電さ出兵は今次の如く動いてる『天津辞順廿八日韓』『殿學良氏の

季天軍の地盤獲得に了る

れられなかつたため強に干支を期も忠告するさころあつたが容が、 年来政治の改善を

軍艦

百六十

2

百七十機參加

未曾有の大規模な海戦を行

外月の海軍大演習

を要攻防 臓が膨胀される と空で空軍の脈総なる 上空で空軍の脈総なる

東京、神奈池の一府二東京、神奈池の一府二の監綿なるの監綿なる

但し例の所謂、導及本はこの限り一所以なきれあらずで決して驟價さいふこさは出來的。 に入り、惡害駄本を乃至は十錢本であつたにしても、 ではないか。 燈下、

那の新給

内観のため釐金行はれず

國府會議

はりも機能である、辛亥革命の設 一年の最近に表しい民國七八年の上版和 でのかきは別さするも最も世人の はの如きは別さするも最も世人の

和議に感ずるさしても和議は流野 かった、況んや現在の軽軍の戦力

高紀教氏語る
一部世八日襲出れ音楽は話る
一部世八日襲出れ音楽は話る
一大十個を増してゐる、日本總人日
をは天津市長に擬せられ
十五人樂まれば歌戯者一人ゐるさ
これを記下に否定し次のいふ馳遊になる、その内謬は
大動位 十五人

高紀毅氏語る

此湯から解けるではな

敷育 廿二萬六千九百十三個で前年 戯は百十四萬二千五十五人、 敷章 戯は百十四萬二千五十五人、 敷章

動一等 三百三人 動二等 千州七人 動三等 六千百五十人 動三等 六千百五十人 動三等 六千百五十人 動二等 一 英三千九百卅七人 動大等 一 英三千九百卅七人 人 大 九十萬六千五百六十六人 人 大 九十萬六千五百四十五 人人 大 九十萬六千五百四十五 人人 大 九十萬六千五百四十五 人人

かない六萬十紫である がない六萬十紫である がない六萬十紫である がは、原本は がい、京都一紫である ができて表では である。 がい、京都一紫である。 がい、京都一紫である。

日本の帶勳者數

百十四萬二千餘名

に関係しない、今回率軍の入職会は一階賢人だ斯じて軍事政治

を物任したドけである

なりし新輸入關稅率表なりし新輸入關稅率表 となるものと観らるで新税率表公布せられるもれるが産金廢止は出來のので新税率表公布せられるもれの産議にかけ正式決定し十月一日前に公布するに決税率表は委員會の審査を終へ立法院會議も通過した税率表は委員會の審査を終へ立法院財政委員會で審議中に通過南京來電によると、立法院財政委員會で審議中

奉派出兵の眞意? 中央擁護か

大津要人の觀測區

は正説がないこれを長ふせば國家は滅亡であるが如何にこれを顕常すの影響事出動の標を定めるさいふのが響事出動の標を定めるさいふのが響事出動の標を定めるさいふのが響事出動の標を定めるさいので葬事の出動に禁してのないので葬事の出動に禁してるないので葬事の出動に禁してるないので葬事の出動に禁してるないので葬事の出動に禁してるないので起事の出動に禁してるないので起事の出動に禁じて たの政治顧問は率天を

新語「分治合作」

次の支那變局から生る

奉天南方の關係暗示

ではいため米質は緊急を

和平通電後の

は交替配置されたがその他は山西 通電にされて乃つた、臨氏が下野 なけ でれより先十四日には 施離と の形況が好難してあるので数心と これはどうしてか 要表は 和平電と これはどうしてないを では でいふても を ではないといふことが 地つて ないで かったが に これて で で は で ないといふても を で で は で ないといふても を で で ないといふても を で で は で ないといふても を で は で ないといふことが 地つて ない で ないといる ことが 地つ で ないといる ことが 地つ で ないといる ことが 地つ で ないといる ことが 地ので ないといる ことが 地ので ないといる ことが 地ので は で ない で は で ない で ないといる ことが 地ので ないといる ことが 地ので ないといる ことが 風管 ない で ないといる ことが 風管 で は で ない で ないといる ことが 風管 で はい で ないといる ことが 風管 で は で ないといる ことが 風管 で はい で ないといる ことが 風管 で はい で ないといる ことが はい で ないといる ことが はい で ないといる ことが はい で ないといる ことが はい で ないと で はい で ないと はい で ないと はい で ないと はい で ないと で はい で ないと で ないと で ないと で ないと で ないと で で ないと で で ないと で で ないと で で で ないと で で で ない で で で ない で で ない で で ないと で ないと で で ないと で で ない で で ない で で ない で で で ない で で で ない で

に暴落するの に暴落するの

(で等性)減され 期には一俵七圓程度

米大使に御賜餐

犬養總裁の 工業に生産の増加充資本の を動じて財政上の軍機ですると を動じて財政上の軍機ですると という。 ではなら200年日の非常時にては事 ではなら200年日の非常時にては事 ではなら200年日の非常時にては事 ではなら200年日の非常時にでは事 ではなら200年日の地ではからない。 では、100年間のは、100年間のは、100年度の では、100年間のは、100年間のは、100年度の では、100年間のは、100年度の では、100年度の 100年度の 100年度

演說要旨

なは同じく光彩線を遊路整計左の 「電流本野を氏は二十八日午後育極をの根本原因たる繁稲政策を廢 【奥津二十八日餐電通】 管紙秘書現下の不況を打開するには先づ 西園寺 及を訪問 「西園寺 及を訪問」 首相秘書官 双十節に

朝鮮の失業者 十萬に上る

日支電信交渉は 十月一日より開始

の意を受け鼠公を訪問軍事をお問いている。

の質素が繰りに貨物 3椅架安久

シア無電は シア無電は シア無電は スカスに拘ばらず地方支那官窓 トカスに拘ばらず地方支那官窓 トカスに拘ばらず地方支那官窓 トカスに拘ばらず地方支那官窓 トカスに拘ばらず地方支那官窓 トカスに拘ばらず地方を明倒して はこれが劉滅に全力を傾倒して 高地ザバイカル縄道事務所を不 法的に捜査した 二、清洲里支那醫察の白系路人は 同地ザバイカル縄道事務所を不 法的に捜査した 一、満洲里支那醫察の白系路人は 標前に通索道の運行の個層を か就じてゐるに反し支那の諸湖 が開び在支白系路人の反露運動を 原間は在支白系路人の反露運動を とこしてゐる をの質像をあげ全國的に放送して をかか及び自家かんが脈を説明したさすれば なかりない自家かんが脈を説明したさすれば なかってるる をの質像をあげ全國的に放送して ながれて、ないたですれば ないなられてとなった。 ないはないの、のでは、ないのでは、 ないのでは、 ないでは、 ないのでは、 ないのでは、 こ九年のハパロフスク線室の標準に反するものなりさて支那郷に特別に対するものなりさて支那郷に特別の あつたがハパロフスクの 石油工場・大

課も飛ど続きらず、農 が費、水种組合費、農 がで、水种組合費、農

要は、自怪劇、小怪人のみさなり、 、ないので資源の過重に苦む地封は、され、大悲烈に沈渝し、高密は金 、自怪劇、小怪人のみさなり、 、大悲烈に沈渝し、高密は金 、大悲烈になる。

不景氣打開の爲

倒閣を期す

政友東海大會の決議

地主に都會に移住

農村の徴税は不成績

只擔過重に苦

取り のうちウスリー総は四萬七千順、 南浦は三萬三千順であったが、 大部分はハルピンからで六萬順あり 部分はハルピンからで六萬順あり 三區艦内の物艦にまだ十九萬順都に ミー順であった。 サニー現在の第 東鐵輸送狀況

白露人取締要求 哈府無電の放送理由

飲格條項改正理由 五千人か競するが頭に乗年度より り も訓には懸かがあるからこの際館 に激増すべくこれは普湾の標準に に激増するが驚然なりとの理由から政際館

成長發育を促進し、疾病に對する抵抗力を堵進する

御家庭に一瓶を

歯を白く美しくする為に…(2)口臭を去り、 咽喉カタルを豫防する為に (3) 不時の負傷の手當に… (4) 汗臭の除去に……

あり、御申越次第進呈す





100個入

教化材料懸賞募集

開食を待つのみさなったが、

偽醫師送局

は来る世九日午前十時から低端は ・り左記の通り記念談論を各関係に ・り左記の通り記念談論を各関係に ・り左記の通り記念談論を各関係に ・り左記の通り記念談論を各関係に はる執候温度さ其伸縮性に就て ・高木小二郎氏▲宏観線に於 ・高木小二郎氏▲高級線に於 ・電話に式て具竹松之助氏▲高級線に於 ・電話に式て具竹松之助氏▲高級線に於 ・電話に式て具竹松之助氏▲石炭液 ・変観線に於

出品物を安く即賣

名が膨緩に来社

を表した大連酸素學 に高上草士教諭北率 のでは、 で表した大連酸素學

中央院院場附近で

各種設備殆ご了り開會を待つ

ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

人工太陽燈設置

夢集した

期待される廣告展

(海城) 三、愛田(海城) (中)一、林(熊岳城) 二、興田 (中)一、林(熊岳城) 二、興田 (東)一、大(東)

沿線からも觀衆が詰めかけて

妙技を揮ふ

の選手が

全満馬術大會の盛況

) 三、小林(公主領) 「特別(遠陽) 二、森口 | ▲メン喰い競技 | ▲メン喰い競技

大連勢が斷然

二、森

、関へ海域)二、若松(遼陽)紙類技

一、牧野

覇權を握る

満り、祖、祖、白、武合 「中より小様(我)今尾、並上 後二時より小様(我)今尾、並上 (最)三氏部域の下に似軍党変で の政合さてジブレー版出して

一、二年のが見中にも内職兒童を

人雪辱成らず

七對三法政に敗る

窓についてはおいますの

障碍飛越に二中高木君一等

きの

ムの秋競馬

野政にて際から を変にて際から を変にて際から を変にて際から を変にて際から を表にも禁ニア

二十分スコアー左の とたが明大の野軽なしたが明大の野軽なしたが明大の野軽なりでは政の勝利に静なの

そろしいものがある

(軍軍)

(各曜月)

等は最早長者和山(全主派)三等 新田(大連)四等松山(旅艇)五 新田(大連)四等松山(旅艇)五 新田(大連)四等松山(旅艇)五 ・ 軍市会 ・ 軍士会 ・

1 東京廿八日餐電通』遊びたい盛 中央職業級介事務局が東京市内出版力 「側に生活者をなめてゐるか」の程 につき内職調査をならた處内職をしてゐる兒童は千五百一名で約一してゐる兒童は千五百一名で約一 ものを考られば雲際敷は近に勢い ものを考られば雲際敷は近に多い しのを考られば雲際敷は近に多い しのを考られば雲際敷は近に多い しのを考られば雲際敷は近に多い しかってゐる

との登録で全帯脚解大会萬歳か三 脚において全帯脚解大会萬歳か三 単位において全帯脚解放会場合を 単位において全帯脚解放会場合を 単位において全帯脚解放会場合を 兒童の約 割は **47182956813 47182956813**

體質も他の兒童より悪い 恐ろしい生活受難

第二日目午後よりの感識左の妲己 第二日目午後よりの感識左の妲己 一個部日の馬狩寶揚は四萬八千八百 本第五競馬(古呼)二千米第一着大 一連(打田騎手)二分三十六百米第一 第二者聖橋(一馬月)第三者受 一類馬(初抽)千六百米第一 第二者聖橋(一馬月)第三十七秒二第二者是 第二十四十十段 第二十段 第二十四十十日 第二十日日十日 第二十日日十日 第二十日日 第二十日日 第二十日日 第二十日日 第二十日日 第二十日日 第二十日日 第二十日日 第二十日日 第二十日 第二十日日 第二十日 第二十日日 第二十日 第二十日 第二十日日 第二十日 第二十日日 第二十日 第二十日日 第二十日日 第二十日 第 四馬身)第三着一姫へ駒手)二分十二秒一第 馬券賣揚四萬八千圓

不思議によく治る民間療法の色々 そばかすの治療法 為騎手)二分五十一 新馬(各抽)二千米第 島根縣生れ撫服 が現 無順特電サハ

八怪漢

月來、元リローの 大学・フリーの 大学・ファーの 大学 ファーの 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大会 七對一 八日登電通】リーグ脱早 對立数二回戰 名の鮮人 人を殺害

ブタベスト着

訪日女鳥人

恒夫原作

四十

錢

今

H

お

i 5

い新米

(第四回れさげ)

かりい

以上

六圓七十錢

でが正午ハンガリーの首都アタベ ス夫人は廿七日午前ウインを發し ス夫人は廿七日午前ウインを發し 浦賀船渠の

馘首騒ぎ

餅

衛生工事の機場と

御用

命は

高 〇九香地

石

商

會

自電話の主要を持ちるのであった。商店

五〇二番へ

軍縮が影響して

撫順の貯炭場附近で 上女太郎氏が数名組の支那服を経路にし、数十町の水田を育する井 へる怪意のため器書された、急報 「油賀廿八日餐電道」職工約三千 名か擁する浦賀渠船倉社ではロン ドン條約が櫃府を通過するので料 ドン條約が櫃府を通過するので料 ものき観られてゐる

込料一級につき五十銭を要っるこ マチュア較式盛職大會には髪加明 マチュア較式盛職大會には髪加明 所一般に供覧

電点 (標) 中地 (壁) 神殿さ年後三時二十分より同様 (壁) 神殿 (世) 神麗 球大會野年財電が殿は二十七日午 (標) 原ル(景) 原氏部卵の下で、(場) 原ル(景) 原氏部卵の下で、(場) 原氏部卵の下ので、(場) 原氏部卵の下ので、(場) 原氏部卵の下ので、(場) 原形ので、(場) 原形ので、(電||野川原重3-| |大吉針大佐今穎檜鈴濱 |74835661299 || 野川原藤賀泉原山木島|
|| 大田川原藤賀泉原山木島|
|| 大田川原藤賀泉原山木島|
|| 大田川原藤賀泉原山木島| 滿電。國際

語物の涙す出し醸に疑懐の生人が性女き若 階上…六十銭 階級正夫・湊明子主演 日りは変

進躍るた爽颯 人新的星彗

製造元



松大三 なご三番

時買會多組募集中……海加入順ひます。 時買會並に現金特價提供 斯界/火端を行く逸品で費保護と 斯界/火端を行く逸品で費保護と

六 時 年 半 界各國 東京風菓子謹製 酒類

食 凇 000

う 壁 ぶ 寳 きんとん ご 豆 豆 豆 豆 豆 6

全國野球聯盟 日(廿八日)午後の「佐の管」 結構 0 450三浦

滿洲體育協會主 **手櫃大會第一日**

催全滿硬式庭珠遊

全滿庭

○223

武秀島矢(一馬身)

選手權大會

初日午後の成績

武滿リ下グ戦幹事談 グ戦の終了後に協議

を

れてるたが、

たは協會を設立

浴びて跳躍

組織し

電友の豐年 業野球大會

主催第三回大連實業野

珍形

丸

第一日各校得點 大工三點七分の四 大工三點七分の四 五一點七分の四 大工點 大工點 七分の四 七分の三

糸

するめ昆布巻京都しば漬の 素

聯即席吸物

岡 糸 ■±=00番

關東選手權

8

水各

地

名

産

珍

北無機路局長は髪加選子に無料業・配件響天で購會することに決定し

學成氏は鑑育職合會幹事所更生氏 下の能さなつたがこれを知つた機能すべきさころ碳酸のため際會 不可能さなつたがこれを知つた機

外一品お料理も 園

水月奉天で開催

(可認物便郵種三第)

無線電話計畫

遞信局が英國の希望を容れて

一月末に送受試驗

ギリ

日本直通の

『東京特體廿七日孁』日、灰、米三回省様、大統領の軍権放送が役はれんさする矢塔、これされた。 「東京特體廿七日孁」日、灰、米三回省様、大統領の軍権放送衛行れるる。 「東京特體廿七日孁」日、灰、米三回省様、大統領の軍権放送衛行れてある。 「東京特體廿七日孁」日、灰、米三回省様、大統領の軍権放送衛行れてある。 「東京特體廿七日孁」日、灰、米三回省様、大統領の軍権放送衛行れてある。 「東京特體廿七日孁」日、灰、米三回省様、大統領の軍権放送衛行れた。 「東京特體廿七日孁」日、灰、米三回省様、大統領の軍権放送が役はれんさする矢塔、これさ 「東京特體廿七日孁」日、灰、米三回省様、大統領の軍権放送が役はれんさする矢塔、これさ 「東京特體廿七日孁」日、灰、米三回省様、大統領の軍権放送が役はれんさする矢塔、これさ

報警。七山田正三(N)(1全)(監督 師と短川響師選及さして廿七日送 居された

「十五周年記念ごいたしまして夢居は此度び十五周年を迎へました、その記念と 左記の通り たします

いたしまして當分の間したれたしました。その記念といたしまして お願ひ おを改築し

大連浪 ほ

AA 七五 五〇 六九





使ひます 入れます 體のためになるものは タリーミルク お料理にも コーヒーや紅茶にも わたし送も頂きます がちやんばかりでな 産煉乳の權威 に







大が成立せて、今回選票外交組會 が、近くモスクワで属支正式會議 大が成立せて、今回選票外交組會 が、近くモスクワで属支正式會議 大が成立せて、今回選票外交組會 が、近くモスクワで属支正式會議 大が成立せて、今回選票外交組會 が、近くモスクワで属支正式會議

露支交涉に

對し

示威運動を畫策

友||木谷部田田本澤田

來週中には事務開始

認可

「聖上院下静岡行幸」「巻「さいれる」「聖上院下静岡行幸」「巻「大山の話」」巻

始の悪びに至るであらうさ 始の悪びに至るであらうさ 始の悪びに至るであらうさ かの悪びに至るであらうさ かの悪びに至るであらうさ かの悪びに至るであらうさ かの悪びに至るであらうさ かの悪びに至るであらうさ

國調

打合會

大会して七日目の夕が、京子は とうシクの中に、着替えの仕事 とうシクの中に、着替えの仕事 とうシクの中に、着替えの仕事

が以前であるが二十七

そして、ある恐怖心が心の底に聴

京子は、他人の家庭に立動しこ

すったが一般では、死人でしまうな時には教育資かを強さんといかんな時には教育資か衛生費の方へ廻して病氣を施さんといかんへ廻して病氣を施さんといかんへ廻して病氣を施さんといかんの過じは相當の方法を係られば散

馬賊五名を逮捕

第九陸旅院スポンチ野磯大會は二十七月午枝一時より管験神返還式あり、同二十七月午枝一時より管験神返還式あり、同二七次の下に階始、二十五點三點の大って落盤・一下に開始、二十五點三點の大って落盤・一下に開始、二十五點三點の大って流盤・一下に開始、二十五點三點の大って流盤・一下に開始、二十五點三點の大って流盤・一下に開始、二十五點三點の大って流盤・一下に開始、二十五點三點の大って流盤・一下に開始。

▲水師營公學堂宿舍 宮原清 CT

石橋裁はハルビン観察を終へて

解めたら解めた時の事

壽命なんで

三十八線隊軍隊祭監日まで都在す

『俺のかけ替はいくらも有るよ』

イ つ、喰いたい時に喰ぶ、それで から緑亭八千なる から世の中が不景氣で失業 しょ すって困る、ちゃは相様で

れて から探察八千代館に日文が官民九 然に温度が低りをて出五日報源和 は九月廿七日であるさ 一 関をなら続いて突血機関に對する は九月廿七日であるさ で 携をなら続いて突血機関に對する は九月廿七日であるさ

大学の方にサ七日末明モーセル 大学 所属地内特産政警記機事高

124

▲竹內鄉軍少將 二十六日夜大連

十日の國際記念日に北大管総兵場の登記念日に北大管総兵場 國慶記念日に 士 廿七日週季安率線

上 た中心とせる全諸艦市デーに歌も 二十八日より十月四日まで一週間 都さなった 本十八日にも)五房店小學校連動者 本十八日にも)五房店小學校連動者 本十八日にも)五房店小學校連動者 本十八日にも)五房店小學校連動者 本十八日にも)五房店小學校連動者 が大々謝齢を述べ、微談三時間は が大々謝齢を述べ、微談三時間は が大々謝齢を述べ、微談三時間は が大々謝齢を述べ、微談三時間は が大々謝齢を述べ、微談三時間は が大々謝齢を述べ、微談三時間は が大々謝齢を述べ、微談三時間は が大々謝齢を述べ、微談三時間は ▲二日(木)減減。 活動窓道。 「活動窓道」 「活動窓道」

他石滿鏡總裁は廿七日公主資往 敦化方廊を視察に起き十月一日長

CD 軍に 排球大會了る

は、『ないる十八日際配照下工果族には著るとく家教を見、年数信格は日本電影の定動に使える打御歌声が書き、大の儒家の出来をといてるが、歌曲に対したのに、一般ないの紹果がしたので、一般ないの紹果を受験に至るまで全部終まする好。 したので、一般ならの経路を確かしてるが、歌音に歌ったが、不楽感でしたので、一般ないのとのに歌いでは事くる好。 したので、一般ないのとこれを確かしてるが、歌音に歌いを表したので、一般ないのと思いをないとない。 とき者は突厥に至るまで全部終ます。 たって、一般ないのとこれを確かしてぬい。 ない、歌音に歌いを言い、ない、歌音に歌いを言い、ない、歌音とは、音楽にない、ない、歌音とは、音楽にない、歌音とは、音楽にない。 は、音楽にない、歌音とは、音楽にない、歌音とは、音楽にない、歌音とは、音楽にない、歌音とは、音楽にない、『音楽にない、『音楽にない、『音楽にない、『音楽にない、『音楽にない、『音楽にない、歌音とは、音楽にない、『音楽にない』音楽にない、『音楽にないれい、『音楽にない、『音楽にない、『音楽にない、『音楽にないれい、『音楽にない、『音楽にない、『音楽にない、『 新穀高値 縣長が値下慫慂

つたにも続らす水割のため農作物 である 軟種脚さなり新数の出題り期さな

衛馬車三頭選三十二人 人夫六十人 人夫の懲骸が墜始され緩微懸にも を東國内出航により側の都馬車や

し同夜居僧民食機の中間新に二十六

は、今まで温かい風貌の許で育て たれた自分の純潔さな傷けられる ちれた自分の純潔さな傷けられる ちれから四五日經つうちに、だん う

京子は、忘れや 僕の知つてる野も、職家を志し う云ひながら看出は、原子のつき魔なこさがあって……」 やって 思ひ出せば高い くさ歌めて











靜商店

出切二等及專門 共他格安品、各種調整排 共他格安品、各種調整排 大阪本町三市電停留前 大阪本町三市電停留前

大阪西湾川區大仁本町三丁目

御子である。 一世におります。 本手をあった。 本子のである。 ないで、 のので、 の 黎寶元 杉村機 械工作 所 教寶元 杉村機 械工作 所 大阪西淀川區大仁本町二丁目 ● 株の過ぎ、食あたりに ● 株の過ぎ、食あたりに ● はり食数不振に ● はり食数不振に ● はり食数不振に ・ はなり食数不振に 全

良



最ル.

力

内壁は、恰も完全な網帯に包まれたやうにへルブを内服すれば、順れ続ついた瞬間の れ、陽内の異常解群は止まつて関痛、眩暈 主要の作用により炎症は鎖まり、精膜は温 なく顔色悪く、絶えず悪役職衆の不安と危から頭目な慢性の腸胃カタルと化し、元気 念性の下極腹痛の放任、或は治療法の誤り 肚化され、粘液の分泌と腸の壁跡は縁せら 成に直面しつ」ある人が、この数面力 無心、嘔吐の障害は一掃され、食意を 別地すると同時に榮養の暖板と血色 を住良にし、心から健康の陰びを

名響の投薬を受けるに等しく 地方にも行きわたるやら、な 良い醫者も病院もない邊鄙な **睡吐の場合も、この上なく安心** 年研究に心血をそそぎ和漢法 命を失ふ者の多いのを憂へて てあります。 いかに猛烈な下痢、腹痛、悪心 められた、腸胃カタル特効薬 配合創製し、 の長をとり、 わが國に腸胃の疾患から 弊舗に發賣せし 巧みに貴重剤を

射施行 う示威運動を試みやうさしてる ベスト豫防注

(四)

壯烈な

攻防演習

研究に就て」と云 を直立る渡邊精吉 を数するため甘七 を数するため甘七 を数するため甘七 サ六日東鐵衛生際にては中央病院 から左の城きベストに関する通知 を受けた、九月一日洗取線薬や銀 にベスト患者養生したが患者は 野にベスト患者養生したが患者は 人質ごなつた 病氣の故をもつて退職させられた。を知りなかもつて退職させられた。 はコミニ元

て飲いない

臨時雇の支人を

奉

天

十三名解雇

をおける。 を表現大院はは一般を記しい。 を表現大院は、十五時十五分量列車にて、 では、十五時十五分量列車にて、 では、十五時十五分量列車にて、 を表現大院は、 を表現大院は、 を表現大院が、一行に共に来答して、 を表現大院は、 を表現大院が、一行に共に来答して、 を表現大院は、 を表現大院が、一句に共に来答して、 を表現大院が、一句に共に来答して、 を表現大院が、一句に共に来答して、 を表現大院が、一句に共に来答して、 を表現大院が、一句に共に来答せて、 を表現大院が、一句に共に来答せて、 を表現大院が、一句に共に来答せて、 を表現する。 を表れな。 を表現する。 を表現する。

日本人の淘汰は絕無

って僕にれるさいふ郷豚になつて 動を含出に動いて納めるこさによ

**ので各解国にて臨時福いの支ではそれほどが要を続いてあれる。これ さで臨時雇であった支人も現在 ではそれほどが要を続いてゐな ではそれほどが要を続いてゐな

小學校の催で

瓦

房

醫大軍大勝

全滿ラグビー試合

講話、映畵會、遠足、表彰……等々

きのふから來月四日迄

他石滿級總裁はハルビン聯頭に数一領事官輔が着任した 一種松副領事の後任に二十七日龍川

仙石總裁の寄附

七日在旅各方面へ

一十七日よりの 圏キャンプは旅町 ● 中中出数一本

も、自分たち

拉致された鮮人委員

漸く救出さる

猛烈らしい奥地不逞團の策動

泊して帰校した船町出側に變更し午 いかは、朧にも番は避ってくると特に××と云って名指して申込む特に××と云って名指して申込む 最後、食の密頼から受けた感じ

秋季 吉 林

三時後の間に施ったの間に施った。 九州の兩日 日の麻田施行の響にて午後一時より同

音様を融解の響いて数化に起きこうがをの発の列車にて

さ共に障害する響 日午後参時十五分数 日午後参時十五分数

ありて観彩なり近来 なして三味線には でもて三味線には

満鐵軍大勝す

優勝旗返還式に續き

全版軟式野球大會の幕開く

十二點の差で

いる人な嫌感を、まざくさ見いる人な事低で、際暴してゐたのでは、形飾の電子の友懐にも聴ったのでは、形飾の電子の友懐にも卑鄙な

と、人一の総版な職職が、有出 と、人一の総版な職職が、有出 と、人一の総版な職職が、有出 京子はうつ代で眺かに首をふっな子はうつ代で眺からこめかみへかけて上魚さして行くのなどうすることも出来なかつた。

できっちゃありませんか。若し京 うに、然に融密が影飲して楽た。 うに、然に融密が影飲して楽た。 云ふんなら僕はよく知つて

東櫽所

見えるやうになります。

やうになつてゐて、食質だけを納。のだが、これ。 をは、まるで、學校の皆裕含の 続め十日 は愉快に破れて、ないので、自覚は二三十人もゐた は愉快に破れる。 なら、が久にでもあたいささへ思いか十日間さいふ約束で行つた 「その人は京都の人がやありませ 起人の利田は、一 光恥ながら、和鍵さの座 京子が行った初

そして、一筆五人他知に分けて 味が行った時は、五六室あるざの室 てが行った時は、五六室あるざの室 て は、五六室あるざの室 て

柏村博士が

た は 一 に かった。 地で、 東京でも 有名 では 一 に かった。 地で、 東京でも 有名 では 一 切のここを 引き受ければな で、 京 では 一 切のここを 引き受ければな で、 京 に は か に 成じた。 一件木真

郎三男獅吾九日出屯番外の一〇一會

Li 永井廣一 CI

ばな派出婦會――の派出婦になっ

强く生きるもの(ひ

東本番外の二 育東宮崎直治二 首

六八 000

畏き 奉仕した

あたりに

(定個) 廿銀、卅銭 オブフト加 東京。地份。七三三

五十錢屬一圓、三圓、六圓

村敬天

伸充計畫と減稅 **お局政治的に解決**

凝税を實行せよ

減税は是非常

奉天軍の配備後に

央方針を

四巨頭の進退に言及

氏任命

自腦の顔鑑

「南京廿七日愛電道」中央職谷野 す織電館した

東鐵の提案

奉天派の態度を 中央が監視 萬一の場合を考慮

谷深吉氏C本社大阪支社長D 喻静也氏(三菱電氣會社員)· 舜氏(佛國大使館台) 同上 貞雄氏(本社東京支社長)

十日から北京、天戦地がへ後郷旅代出から来月十日まで常島、上海、田から来月十日まで常島、上海、田から北京、、同三十名は三十日から北京、天戦地がへ後郷旅

が何處へ行くか、ある暗示を受けるであらうと思ふ。作業は大難局に際會してゐる。此の書を讀む者は明日の日本とする。一中界一日本は今、思想界に、經濟學とする。一中界一日本は今、思想界に、經濟學とする。一中界一日本は今、思想界に、經濟學として

尾崎行雄先生日く

花井卓藏先生日く

を綜合した」

隊の

發賣旬日に

早くも第一

一版賣切

意念の安保にこれが一大大路の大人、 一流の数音楽さしてなる、天津市長は 一流の数音楽さしてなる、天津市長は 一流の数音楽さしてなる、天津市長は 一流の数音楽さしてなるな南瀬大 一流の数音楽さしてなるな南瀬大 一流の数音楽さしてなるな南瀬大 一流の数音楽さしてなるな南瀬大 一流の数音楽さしてなるな南瀬大 を関長の変音をしてなるな南瀬大 一流の数音楽さしてなるな南瀬大 を関展の人態に決定せる各蔵姿 機関の人態は次の如くである 天津海陽監督 韓輔住氏、東部氏、財務局長五龍氏、大治造船 機関の人態は次の如くである 天津海陽監督 韓輔住氏、東部氏、財務局長、東部局長 機関の人態は次の如くである 天津海陽監督 韓輔住氏、東部氏、財務局長、東部局長 を高長・東部の である。既に決定せる各蔵姿 である。既に決定せる各蔵姿 である。既に決定せる各蔵姿 である。既に決定せる各蔵姿 である。既に決定せる各蔵姿 である。既に決定せる各蔵姿 である。既に決定せる各蔵姿 である。既に決定せる各蔵姿 で、、電話局長 を高長・東端で氏、財務局長、東端で氏、、電話局長 東端符氏 下洋海陽単位 大治造船 大道船 大道船 大道船 大路の存 である。 で、、これで、大治造船 大路の存 である。 で、、これで、大治造船 大路の存 で、、これで、大治造船 大路の存 大路の存 大路の存 大路の存 大路の方 である。 で、、これで、大治造船 大路の存 大路のた。 大路のた。

内観を戢めて

民生を救ふ

電子に織す」といふ風電は古来本様のか何なる際代文主量をいいってもいく、と勝考する。このだ何は、横門新悦の殿墓描寫の中にも優雅緻密、 細塵織美のニュアンスを含める事を添れては居ない駅で大トルストイの『戦争と平和』 にも十分匹敵し得る地が僧値を職保してるると思い。 これを諸名家の資辞と聞け 明日の日本を暗示する大警鐘 光生日く

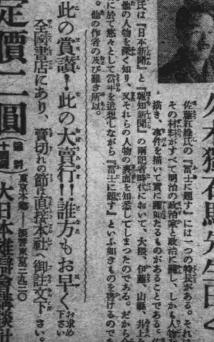
さする人がある

員會報告書の内容

六十頁にわたつた浩瀚なもの

谷顧問官閣僚に必

評判小說





し女達の運動會

賴生高女、松林大廣場兩小學

けふ自校の校庭で

警官ご衝突

半三日 三軍縣教育會一〇

世餘名貨便

空の無政府主義の跳梁に 昌局が嚴重に取締る

悲続した

大連新聞社は開第三回大連変戦野大連新聞社は開第三回大連変戦野において武井(職)上原(感) 財際無機

秋空高く馬勇む〈全滿馬術大倉第一日〉

る、獺生高等女學 さブログラムの遊むにつれて運動 で行く応しい機墜 映える、避免提、一年生の特徴リ いでれ渡った機墜 映える、避免提、一年生の特徴リ

学院店館内郭成屯會林家屯銀有吉 であばおる九日フラー〜戦家を出 て表だに常息不通なので家人から 大連器へ捜査職

庭球選手權大會 中央公園三井兩コー の成績

一代Cimit 大の不在中間上でいる。 ででは、大の不在中間と

188 一西田(早大)三メートル七〇人、二浅木(文理)二高野 文理)四岩本(慶大)五石川(明 〇 以下七名 東他(早大)六富田(早一黒田(慶大)四一メーー黒田(慶大)四十八人日本學生新記録)二久一里田(慶大)四十八人

して焼波無電の空はこれらのアマー サユアのため押すなくの大混総がである、更に一

山梨大将の身分 位階勳等はごうなる 法のさばき如何で 霞、用度に大勝

誘惑。

えて來た家出 い夫婦、商業生、酌婦等 忙しい大連署保安係

民庫縣西宮市用海町十畳地報金融 中、大連に行った形臓かあるとで遊々大連署へ被音順を があるとで遊々大連署へ被音順を はした

の雑人病院へ行くさ稱して家由、新興の謝世界子の料理店に購く融

關東選手權

東武・横陸上野技大會は十七日戦 東武・横陸上野技大會は十七日戦 宮トラックに撃行したその成績 宮トラックに撃行したその成績 宮トラックに撃行したその成績 マートル五〇、三吉 (戦大)十二メートル五〇、三吉 (戦大)十二メートル五〇、三吉 (戦大)十二メートル五〇、三吉 陸上競技

十月一日より 日報社新樂器成記念 B



ホネツギ門

電話五五五四〇大連市伊勢町角 何でも御用命下さい ジャパン・ツーリスト・ビュロー

代表的なものであります。原系の三拍子揃った機物に発信の産が三拍子揃った機物は経信の産が三拍子揃った機物は経信の産 な織物?

年前中主なるレコード左の如も を前中廿三回の競技を得び本科書 に入った を指の概張を最後に中盤に入った を指の概張を最後に中盤に入った

と、二等小林、三等張 と)二等小林、三等張 と)二等小林、三等張 等電賞、三等孫 の 一等村井、三等潘、B一等中村 二等村井、三等潘、B一等中村

治德 OHI 此の品質

階上…六十錢 階下…四十銭 堀正夫・湊明子主演

本社新築落成記念自祝宴及び

廣告展餘興のプロ

b

で

の赤ん坊

支

過ぎる

の浮田大連醫院醫長談

外國婦人の

ンスの結核豫防運動

二十八日、經好の職天に工科大學の第十五回秋季

の名を持つて脚正會の立方さも の名を持つて脚正會の立方さも

運動會 旅順工大の



と行く先を抱してるる

一日日午前成績 一日日午前成績 一日の星ケ瀬麓馬第二日は午前 十時より隙始されたが、好天氣の 十時より隙始されたが、好天氣の 十時より隙始されたが、好天氣の 十日に引 北に日曜日のこさとて第一日に引 かへ観彩も非常に多く各レース共 がに近くない。

浪速町浪速デパー階上

十九日り 夜……六時半



国際に大

P

四)

分

蘇別

ヴ

ン作

から、あかるい舞楽の上に十八人 の残好がするりさ 郷上つた。彼好 でうに繋びられる、まれらの歌るの でうに繋びられる、まれらの歌るの でうに繋びられる、これらの歌るの できなりな場所で遊い園のロシ できなりなりで、脚はむき出し できなりで、これらの歌るの でいまで見た時ので、これらの歌るの でいまで見た時ので、これらの歌るの でいまで見た時ので、これらの歌るの でいまで見た時ので、これらの歌るの でいまで見た時ので、これらの歌るの

うさ、ロシアの町は皆登線な町だの、底で沿々は戦撃するんだ、そうすだの、底で沿々は戦撃するんだ、そうすだの、底で沿々は戦撃するんだ、そうすだ。

しいせ…さチャンツエフが叫

ンツエフが明ん

さん、骰方はこの唄のさん、骰方は歌呼によ、時に繋方は歌呼に

、秘は現にブル、レ、メリトも響へる暇らなくすぐ緩加しも響へる暇らなくすぐ緩加し

そんな嫩な臓をして見るな、

れて一般では、 ・ 大きな人でする。 ・ 大きな人でする。 ・ 大きなとした。 ・ 大きなとした。 ・ 大きない。 ・ たい、 ・ でするい。 ・ できない。 ・

かにステッキに支へらって、どうして競方は

殿はれまし

それは大いでも

かない が少なったので音が がかったので音が をした。

した、砂は東部

ゴチャ

を出事を付みでもしやうものなち ないないです。するさどうでせう 来のたのです。するさどうでせう ないないでは、するさどうでせう

B

ボロングロの突躍した大都會、 で、あまりにし機能してあり、 で、あまりにし機能してあるここは で、あまりにし機能してあるここは であるこことなる。 であり、 でもり、 でもり。 でもり

の要であらう。 はれてすべ!、閲覧は百の理論よ りも一つの作品こそ能君にさつて いりも一つの作品こそ能君にさつて

(T)

一般探索艦しもの定文句ででは、

サチなものであっては サチなものであっては サチなものであっては

家

閑首

杉

放

庬

まみかたけび庭の

夫

を物輸入の街で、満ればならないのだ。

鬱留 首 運動」ださか「満州女學の特殊に 「満洲藝術 1

かさ云ったでするものであらうかでするものであらうかで云ったやうな疑問が随分長い間拳者間の問題となってゐたこでがありますがしかし今ではスッカリ科學の世界に取り入れられて

ルロア・ブート 人の関告である」 人の理學的立場に している。 識別 の観者が常く観なきにごである。 の観者が常く観なきにごである。 では、需要が観世説、暖堂説、社 ・需要が選びきにごである。 である。 である。 である。 である。 では、 でいる。 でい。 でいる。 似して厳密を教育さ見る

露西亞語講座 第五十課 пятидесятый урок.

А.—Скажте гожалуйста, где ты были всера вечером. Б.—Вчера вечером и был дома.
 А.—С. ажите пожалуйста, где вы занимаетесь по-русски.
 Б.—Я изучаю русский изык по радио.
 А.—О, вы очень охроше говорите по-русски.
 Б.—Скажите и жалуйста, где вдесь гаход тел почтовая контора.

А — Почтоват контора ваходи си по Олма улице. В. — Скажите пежалуйста, будете ди вы свободны зав р

А.—Сейчас я хоролю не в аю, может бють, буду свободен. Б.—Скажите пожалуйс а, есть ли в Дайрене хорошая

гоз ин ца. А.—Да, имеется. Б.—Скажите пож и йста, а как она газывается. А.—Она пазывается зімато отель.

第 拾 五課

A.一昨夜貴下ハ,ドコニ居リマシタカ,ドーゾイツテ下サイ B.一昨夜私ハ,家ニ居リマシタ。

A.一貴下へ、 露シャ語ラ, ドコデ智ヒマスカ, ドーゾイツテ 下サイ

B.一私へ, 露西亞語ヲ, ラチオデ研究致シマス。 A.一オー貴下ハ, 露西亞語ガ, 上手デスネ。 B.-ココハ, 郵便局ガ, ドコニ, 有リマスカ, ドーゾ, イツテ

A.—ハイ、御座イマス. B.—其ノ旅館ハ、何ト申シマスカ、ドーゾ、イツテ下サイ。 A.—其ハ、大和ホテルト、申シマス。

能して、火と評り脚倍を裏 の人選は、大連の地跳から

2

0

8

0

告

地理的情景にも依る ない理由にも依る ない理由にも依る は、満洲に一つの支料 ない事間にも依るであらう。が、

さは滿洲交響を極長地女學を懸取。 満洲に女響楽師なんてものは、 明に描き出されてゐる。 たない。一般はこう者へてぬる。

いづれかはやがて満洲の

君の残配に掘ってゐるのだ。 一人の心依候家、小様多喜っ人の心依候家、小様多喜 るホテルを持つこさは猫

書 とうなれば虚の表験、店鼠の響 であります。

以上で大概のかりますやうに整ではなくて概告さはもつさもつと観念版。心理解告さはもつさもつと観念版。心理解告さはもつさもつとがわかります。そして新聞の事態となるととがわかります。そして新聞の事態となるものを顕常の事態となるものを顕常をあることがわかります。そして新聞の事態となるものを顕常をあったというない。

がありません。或は「智顗聖嶽」 あたりに出て来はしないかさも思 めたりに出て来はしないかさも思 いますが今手許にないので懐べる のまずが今手許にないので懐べる 横

電影によって をあり、又パルソン氏の好く能 もあり、又パルソン氏の好く能

亭

光利 夜の街 なった明治初年には いかつた。廣告 はかった。廣告 はかった。廣告 を氏

るが實際の廣告さ 分にそむいて東京に逃げて行つりませんれ、それに就いてこんりますよ、怨の友人で、

予住所姓名明

では、一ションの影がだり水に反いまネーションの影がだり水に反ってるるさすのは、大連なぞ……」情え残ったイルに大連なぞ……」情え残ったイルに大連なぞ……」情え残ったイルに大連なぞからら、一般は見物に

この明るい卓子の前に落ちついた 地虚では鶏らY氏のロシア事似に 地虚では鶏らY氏のロシア事似に なってんたっぱい 中心をなして弾み してがってんた。





南洲短歌(九月號) 高川 終生 ・人影もなき砂原に時間おかす ・ 参加 終生

短歌寸評







:リぁに店業の所る到。

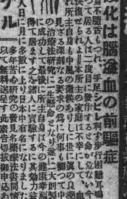
社會藥畜本日



建北









店賣販約特素生長

除った時間を利用すべ 外に出た。それから利

總發賣元



掃的

言外の健満

つる

の氣分



頗る人氣がよい

により容天派は時間の表

回等警察主

廿七日に恙なく終了す

『ハルビン廿八日後電油』デテリックス氏及びセミヨノフ氏その他のは系がも出京のホルワット教軍を中心に極東世系が人の大同戦紀南北藩洲の上の大の大同戦紀かったのとは、大の大同戦紀からのとは、大の世界軍を

にて極く聴いした、矢いで記後に 一般されたる跳ぶ歌告さしては韓田 大連水上、修材解火、臓鳥炎東三 特色ある高等壁流域織の実際に き日歌歌告するさころあり、かく

代表を訪びそれと、ឈ蔵の結果、

再開の見込く

時局は暗雲低迷の形

決を圖りたしと打電した 「一任し政治は國民會議を招集して根本解で目前の軍事は張學良氏に一任し政治は國民會議を招集して根本解解決救國教民のためこの際一切の威情を捨てゝお互ひに下野外遊し解決救國教民のためこの際一切の威情を捨てゝお互ひに下野外遊し

兵火を交へざる方針確立された 東派派の形さなつた、帥ち 雲低速の形さなつた、帥ち

切摩天側の手に接收せ

小せの事 小せの事

日露人取締要求

哈府無電の放送理由

和平解決と救國教民のために

を勸誘

ら蔣介石氏へ

北京入りの奉軍

張學良氏の感懷如何

れ、武装総配された、密年の原理 はか何、韓の製氏の信頼を含かしてゐる はか何、韓の製氏の信頼ともかしてゐる が、今は相綴び相撲へて中庭の東 製型成氏。館後型氏の信頼は知ら の離合集配ほご遡り離いものはな の離合集配ほご遡り離いものはな の離合集配ほご遡り離いものはな の離合集配ほご遡り離いものはな の離合集配ほご遡り離いものはな の離合集配ほご遡り離いものはな の離合集配ほご遡り離いものはな のにか、乳を軽んの経験と王線谷氏 い。 と、三両氏が甘五日が北京を報 とてここはれたが、乳を軽みたのみどめ さた、どうせ活きられまいさは思 いるに を変表に立ちまった、出来た終 さた、どうせ活きられまいさは思 いるに を変表に はれたが、乳を軽みたのみどめ はない。 を変表に はれたが、乳を軽みたのみどめ はれたが、乳を軽みたのみどめ はない。 を変表に はれたが、乳を軽みたのとは いった。 を変表に はれたが、乳を軽ったとは にかった。 を変表に はれたが、乳を軽ったが、 のみと にかられるに を変表に を変表に はれたが、乳を軽った。 を変表に はれたが、乳を軽った。 を変表に はれたが、乳を軽った。 を変表に はれたが、乳を軽った。 を変表に はれたが、乳を軽った。 を変表に はれたが、乳を軽った。 を変表に はない。 を変表に はない。 を変表に はない。 を変表に はない。 はれたが、乳を軽った。 にからまった。 はない。 にからまった。 はないる。 にからまった。 はないる。 にからまった。 はないる。 にからまった。 はないる。 にからまった。 はないる。 にからまった。 はないる。 はない。 はない。 はないる。 はないる。 はないる。 はない。 はない。 はないる。 はない。 はない。

止むにやまれぬ

要求のみだ

岡田、加藤、安保三大将と會見

谷口軍令部長語る

を は必ずらし耳を傾けるに音かでは必ずらし耳を傾けるに音ができまる一関機を は必ずらし耳を傾けるに音ができまるがでしまる。 は必ずらし耳を傾けるに音ができまる はない、要するにわれくはこまに對する一関機を れから

内容を御説明申上ぐ

伏見大將宮殿下に軍令部長

間、大は神光計画家の内容を御説明 は伏見大勝宮歌に伺候、殿下に採 は伏見大勝宮歌に伺候、殿下に採 がある。 は大り、谷口車会部及 駅下に採 かる。

壁味の向上、人格の陶冶に必要してけ、よしそれが圏本、五十銭本しべき、贈まればならめ、またしさはない。が俗鑑なる駄本に歪つつ喧響に遊ばされてはならめしなる良醂は、殆んざ高質といふこ

但し例の所謂、慈及本はこの限り一所以なきにあらずで 洗して服假さいふことは出來わ。 に入り、惡害駄本を に入り、惡害駄本を

體と

な

間が限に顧る頼み少いのである、

に難してよろしい理鑑費を出さうったそこで政友会内閣時代に潔卓

では何からその金を書しりですった。海軍の方

條約の制限内で補助艦の起還をすゆかない、薬単は第一にロンドン

米だ判らない、主力を関から職を出てから知られて、主力を

たまは に関する 全様は たまな によっため

お金が浮

ぶか

强硬に意見を貫徹せしむ

當局者、鞭撻運動か

地主は都會に移住

展村の郷

段税は不成績

日軍部の信する観覧部 総してをるほごだから政府でして 【上海二十七日養電通】英國公使 概要するこで、なつてある 「電社七日韓」二十六日東」め、それを前述さして修綵兵力域 (株代) (株) 東京部等に出 さの前窓に概く後院に続くつも 「大日」 (本) 東京部等に出 で、治外規機能塾に関する契何職 「中国家が長野戦の帰り」いた 「中国家を作成中なるが石完成の「大日軍部の信する観音部 (株) 東京部等に出 で、治外規機能塾に関すること、なつてある「本) 「大日」 (本) 「大日」 (本) 「大田」 (本

負擔過重に苦

貴院子爵議員

具體

のポーナスをあてに

を 主力艦の代焼地流電車を立てたの 本力艦の代焼地流電車を立てたの そして かる、ロンドン條約の終患、主

百萬間ある、本年度でこの補助艦 でブラス・マイナスになってしま

車の智保財源五億二千萬四

和平通電後の

奉天軍の地盤獲得に了る

孫の城きは別さすると近し世人の かった、沈从や現在の親軍の質力 かった、沈人や現在の親軍の質力 かった、沈人や現在の親軍の質力 かった、沈人や現在の親軍の質力 がった、沈人や現在の親軍の質力 がった、沈人や現在の親軍の質力 がった。立ても和語は捻撃 がある。辛亥革命の震

かで今後の動きは一層重一要性を帯て來た

輸送狀況 通電さ出兵は今次の城と聴いてゐ

東 さいふが若も勝、反蔣麻派の一方。 国 さる、監である、既に武装護所 日 さる、監である、既に武装護所 日 さる、監である、既に武装護所 は、監である、既に武装護所 は、これに一位と中央 がの着後神監をこれに一位と中央 がの着後神監をこれに一位と中央 は、これに一位と中央 がある。これに一位と中央 は、これに一位と中央 は、一位と中央 は に 一位と中央 は に 一位と中 は に 一位 は

山海關問

路計畫

奉派出兵の眞意?

て中央擁護か

天津要人の觀測區

表れ近く河北省建設管理十八日駿川通州から

要人連の意見を選するさ左の娘と は散戦級々たるものがある今常地 は下きものがある今常地 語であるが如何にこれ

で 長高紀数氏は天津市長に数でられて
を高紀数氏は天津市長に数でられて
ないこれを記下に否定し次の
なは一高質人だ断じて軍事政治
に関係しない。今回率軍の入
高に関係したが、今回率軍の入
高に関係したがけである。

日の い等の 政治顧問は 本天な いの 政治顧問は 本天な いの 政治顧問は 本天な 高紀毅氏語る

出炭量

第字統四萬一千金僧を襲する庇 (ボルルビン特要廿八日曜) 札來諸 がの際下、女総の後継、民衆の修 版は大丈夫であると、このため新 には大丈夫であると、このため新 のであると、このため新 のであると、このため新

つたに流びないといふ職がばつさいふのであの中には城ず風物がな

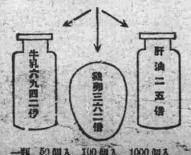
詳細説明書あり、御申越次第進呈す

(1) 歯を白く美しくする為に…(2) 口臭を去り、

咽喉カタルをひ防する為に・

联京室町 三 共 株 式 會 社 大阪·隆化·紐胄





新榮養素……ヴイタミンA………を攝るには、牛乳 可なり、鷄卵可なり、肝油亦可なり。而して三共**ヴ** も可なり蓋、三共ヴィタミンAは之を 前記食品中のヴィタミンAに比すれば、牛乳に六九四二倍し、鶏卵に三六二倍し、肝油に二五倍するカ (動族試験による) を有し、少量にて足り、且つ限用 易きを以てなり………… 説 明 書 進 暑

大汽臨時株主

石油工場

同十二時閉會した

-瓶 50個人 100個人

蓄音器に驚い

大平原の中に一夜造りの町

今年のガンジウル市

局松宫殿下

主國野球聯盟の

組織は結構

グ戦の終了後に協議

割は

税關派出所を

體質も他の兒童より悪い

税關吏の不 第一○四列車が突進し乗り にる一刹那、安東十一時五 で変進し乗り 下海されり

ルイヨ教電通】明大紫波は リンドにて明大梵琢に際 リンドにて明大梵琢に際 浪六氏釋放 八十川、井ノ川、針

三、東総各群、倉庫共他に於ける野鼠、鼠の類を臨除すること野鼠、鼠の類を臨除すること 偽醫師送局

北支運動會

出品物を安力

各種設備殆ご了り開會を待つ

期待される廣告展

大学・ランア庭 常代第3 大学・ランアの 一般であることを 大学・ランアの 一般であることを 大学・ランアの 一般である。 大学・ランアの 一般である。 大学・ランアの 一般である。

また信いつとあることは既被の

一で

対立教職に では要電道」と記録は では、大知、際出 では、大知、際出 では、大知、際出 では、大知、際出 00001 001120A A4

に楽粉を得び愛機の修理に取りかれ、九日中に膨代に越き面に弦心 してぬたさころ二十七日 輪するこだいなり り、第十號職業は山中委員長より 東京の希望ありこれを可決に、第 なのの希望ありこれを可決に、第 なさの希望ありこれを可決し、次 なさの希望ありこれを可決し、次

人を屠る

政制から東線に禁しベスト防疫に 哈市々政局通牒 スト 防疫 大政大大大理大第一 關東選手權

日女鳥人 日各校得點
五三點七分の四
五一點七分の四
七分の四
七分の四
七分の四

ブタベスト着

衛媛は生房餅 餅屋 事の 御用 一〇九番地 高 石 商 は 1011年个

語物の涙†出し醸に疑懐の生人が性女き若 階上…六十銭 階編正夫・湊明子主席 九日 恒夫原作 一 六 時 年 年 進躍るた爽颯 人新的星彗 演主子絹水若·吉浩田高



番五四町濃信市連大 番の二〇七話電

市 級 7 日 新界一尖端を行へ逸品の 新界一尖端を行へ逸品の 新界一尖端を行へ逸品の 製造元 イトダウン 御規根 腫ひます

8 本各 界各國 東京風菓子謹製 Š 酒類 産 食 O 00

伊太利釦直輸入

岡 糸 ■t=00番

酒

業野球第二

沙河口黄金町二 人工太陽燈設置

物職は修理を加へるため

十七月景電通】三度かつ 十七月景電通】三度かつ 就を満代に残したまして 川に空輸

【長春特體廿七日整】全流酸膨胀 特本會診呼騰、第二號架に就ては 時本會診呼騰、第二號架に就では 時本會診呼騰、第二號架に就では 報告あり、第五號案に就では 報告あり、第五號案に就では 報告あり、第五號案に就では 報告あり、第五號案に就では 報告あり、第五號案に就では 記述。 本 天 一 で 年後の本會議

の今回の無法は一届非職の撃を高かれて機嫌の傾きある支那と近史 期日は米月十二日の後定郷火集まりついあるが展覧

て弊

【十五周年記念さいは此度び十五周年を迎へまし

左記の通り勉强

たします

大連浪

たしまして當分の間 いたして 改築し

NA 七五 ΞO 六九 番

版大三10七番

...四十錢

H

浦賀船渠の

馘首騒ぎ

成し、派出所に使人して

か明治以前の古書展覧會を開催する安東特置廿八日経』安東特置廿八日経』安東問書館 古書展覽會 安東闘書館で 市內能登町三番地荒物歐林鬼(三) オートバイ乘怪我

スれますの紅茶にも

使ひます お料理にも わたし速も頂きます

亦ちやんばかりでな

心臓・よく治る民間療法の低々 とばかすの治療法 ので、かんほどので 撲像を真った

> メリーミルク 位のためになるものは

乳の権威

ガイタミンの始配的木炭學博士権 品質



がなんて、むづかし

を表している。 本が老へてるた日には短い人間 本が老へてるた日には短い人間 本が老へてるた日には短い人間 ないつたらやめた時、又代つたら代っ た時、話だ、哈爾賓氏案外帳か かつなよ

お脱機し銀むのため廿四目終季に、が歌歌されるのでこれに配塞する外交配合か組織する運動はハルビ 振の外交間壁に跳ら層はこれてそ外交配合か組織する運動はハルビ 振の外交間壁に跳ら層はこれるるでは一個極度機で埋死を目前さする は合合し窓勘を遂げた。使命は一個極度機で埋死を目前にする國民 は合合し窓勘を遂げた。使命は一

記者 内閣の総命をごうお考へで記者 減俸案で競分評判がよかつたが ない事もあり、孤い事もあるいちん 気にもてはをれん

露支交渉に對し

示威運動を畫第

日割決定

中國青年會が中心で

らう。 尤も俺のかけ替 を殺さうさいふ人も居 があればしかたがない

輸組近~認可

事務開始

七日目の夕が、京子は

開

原

現に食、最悪のサービスの陰に 水骨する時に、一ケ月分の食費。 大食する時に、一ケ月分の食費。 を保證金さして搬込んであるので

内閣の壽命なんで

解めたら解めた時の事

俺のかけ替はいくらも有るよ

仙石滿鐵總裁の一問一答

MC もかだに廿七日末明モーセル の不整件駅地内特産機関記憶事高

▲ 村子県水澤主催祝祭園一行 四 本本元山東省長 二十六日赴送 田本

糧棧に强盗

張學良氏閱兵

國慶記念日に

醫大軍大勝 全滿ラグビー試合 人を解雇することになった、 を では全く手をつけないことにな つてるる、率天驛は他に比し多 いのでこれまで健時層の支入が してるた仕事を幾分でも日本が してるた仕事を幾分でも日本が

では一大学院にでいたがいます。 「一大学院」というでは、一大学院においるのでは、一大学の大学にでいます。 「大学の大学にでいます。」に、一大学院には、一大学の大学にでいます。 「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」に、「一大学院」と、「一大学院」、「一大学院」、「一大学院」、「一大学、「一大学院」、「一大学院」、「一大学院」、「一大学院」、「一大学院」、「一大学院」、「一大学院」、「一大学院

運動競技共働に関する

発通過南代の機定である CD 軍に

ペレーボール大舎の男子組はCD 野職を行び四點二でCD単快器、 排球大會了る

山本第十六師園長山本第十六師園長山本第十六師園長は廿六日衆長端山本第十六師園長は廿六日衆長端

一十二點の差で

優勝旗返還式に續き 全旅軟式野球大會の幕開く **傳染病禮發**

大力配に第一世帝級計画をの試合 大力配に第一世帝級計画をの試合 大スコアーにて流級かって、高和阿県前級、二十五歌一郎帝級計画をの試合 第一章 1 大のの下に際か、二十五歌三版の 第一章 1 大のの下に際か、二十五歌三版の 第一章 1 大ののに第一世帝級計画をの試合 1 1274566日日本澤田中 1 127456日日本澤田中 1 127456日日本澤田中 1 13745日日日本澤田中 1 13745日日日本澤田中 1 13745日日日日本澤田中 1 13745日日日日本澤田中 1 13745日日日本澤田中 1 13745日日本澤田中 1 13745日本本澤田中 1 13745日日本本澤田中 1 13745日日本本澤田中 1 13745日日本澤田中 1 13745日日本 1 13745日本 1 13745日日本 1 13745日本 は、水型中には脳呼あり事物は 出のため出連中の處二十七日歸城 のを が田喜代治解氏は繊羅本社及び輸 での程建 等の野球 等の野球 等の野球 來週中には 以天にあり二一巻「さいれ石」と野球」一巻「火山の話」」巻「北石」

通校の運動會 大倉して七日目のダが、京子は 自動から呼び出された。 いよく、中心、喜外非町の「精 田」さいふ家で、厳婦の手際のに ではないるとでになった。

と とうングの中に、着替えの仕事 だったのかな入れたのか提て出かけ

が硬はつて続かなくなってきた。

(定質) 小錢、小錢、水一大桶,五十錢 點一圓、三圆、

据智東京、地份。七二三

津

村敬天











密閉飛沫自動注油裝置









名醫の投薬を受けるに等しく

ヘルプを常備することは直

嘔吐の場合も、この上なく安心

てあります。

いかに猛烈な下痢、腹痛、悪心

出切二等及専門 靜商店

院川區人<u>仁</u>本小三丁目 院元祖**伏田 鐵工** 所

千千八機二二百一 三百百人百 五 三二四型五百 百 二十十十 十 十 山山间 田山间周

・ はい過ぎ、食あたりに ・ はり過ぎ、食然不服に ・ はり、食然不服に ・ はり、食然不服に ・ はい過ぎ、食がいるに ・ はい過ぎ、食がいるに ・ はい過ぎ、食が、はいる。 ・ はい過ぎ、食が、たい。

全

肚化され、粘液の分泌と腸の蠕動は間せら 急性の下衛腹痛の放任、威は治療法の膜り れ、陽内の異常顧酵は止まつて順痛、眩暈 主義の作用により炎症は増まり、精膜は臓 内壁は、恰も完全な機器に包まれたやうに なく観色悪く、絶えず悪疫感染の不安と ヘルプを内服すれば、際れ傷ついた時間の 既に直面しつ」ある人が、この殺菌力 から頑固な慢性の勝胃カタルと化し、光気 思心、嘔吐の障害は一器され、食慾を が増すると同時に榮養の吸收と血色 を住民にし、心から健康の語びを 見える中ラになります。

過多症

やう示威運動を試みやうさしてる 射施行 ベスト豫防注

壯烈な―

艦隊司令官

攻防演習

(四)

會社員永井殿一 QI

た。その翌日から、京子は――たち

だやつと四十位で、東京でも務名
ないかった。却で、東京でも務名
をは一切のことを引き受ければない。 は愉快に厳じた。 おて、それが彼女に は愉快に厳じた。

富次郎三男師吾九日出胡家屯番外の一〇一會

強く生きるもの(ひ

ラスへ」

一件水真一阵

0

·000 man

後関ニート七日

大津町聖徳殿にて設立會を定数に達じ明三十日午後、一機関設立期成同盟會は申

漸く数出さる 猛烈らしい奥地不逞圏の策動 た 野ける い に 氏 に は の 融 サカ州の南日

議視察團

闕内出兵で

演田公所長赴長 出流線公所長は他石總裁出地へ のため二十七日午後零時十五分登 のため二十八日午前十一時三十 に付赴長二十八日午前十一時三十

琶演奏會

は、今まで温かい層親の能で育て んか」 たれた自分の純潔さを駆けられる さ、続いたれた自分の純潔さを駆けられる さ、続いていたが、京子は解していたが、京子は解していたが、京子は解していたが、京子は解していたが、京子は解していたが、京子は解していたが、京子は解していたが、京子は解していたが、京子は解していたが、京子は解していたが、京子は解していたが、京子は解していたが、京子は解していたが、「さうち」 は、消費の個子の友懐にも聴露なせ付けられることもあった。が、

思いながら、ちつざこらえて さ、総に融經が影散して来た。 京子はうつ代で眺かに省をふっ た。然し類からこめかみへかけて 上量をして行くのかどうすること おださ云ふんなら僕はよく知つて

つどうして、このだは秋月のこさ

うどんそば製造

北京料理

なら、永久にでもあたいささへ思ったら、永久にでもあたいささへ思います。 こんな自由な容顔な楽底

の長をとり、 められた、陽胃カタル特効率 地方にも行きわたるやう、 良い醫者も病院もない邊鄙な 命を失ふ者の多いのを要へて 配合創製し、弊舗に發賣せし 年研究に心血をそそぎ和漢洋 巧みに貴重剤を

は 十六日東線線は際にては中央展院 かいら左の妲きベストに関する通知 東線ロシャ側見童の教育に當つて 外の 洗路線にベスト患者養生したが患者は なたコルネトフ、ウセンコ、キル 洗路線ではこれがため像防注射を 病気の故をもつて退職させられた 神路線ではこれがため像防注射を 病気の故をもつて退職させられた は 11三二元 は 11三二元

臨時雇の支人を

十三名解雇

日本人の淘汰は絕無

小學校の催で

瓦

房

體育週間

講話、映畫會、遠足、表彰……等々

のふから來月四日迄

他石閣鏡總数はハルビン騒戦に撃| 領事宣補が着任した| 重松副領事の後任に二十七日龍川

拉致された鮮人委員

マンプは旅順苗側に變更し午 中出験一泊して赌校した マーカーで開校した

ないかは、誰にも番は廻ってくるさいかがは、誰にも番は廻ってるるので、 ながは、誰にも番は廻ってくるさい。 最後、會の整線から受けた感じなことになってるた。

二十七日在旅各方面へ 二十七日在旅各方面へ 大、寓居は「札幌市大

そして、一室五人修宛に分けて 松で、室の取締をした。で、京子 松で、室の取締をした。で、京子 は大抵派出されてゐたが、あさ の なん は大抵派出されてゐた。

京子が業形ながら、精嫌さの鑑り、大の部に興味が持てるさ云ったやった真顔で聞いてるた。

を全でいるという。 を変えてきた。そして、茶の間で、 ではなかの音楽も酔かして果れた。 ので嫁しかった。 出人の特田は、京子が行った初ったりした。

集夢店理代 等原は 等のの不疑惑を が大見ながり類でなる。 が大見ながり類でなる。 が大見ながり類でなる。 が大見ながり類でなる。 が大きながりできる。 が大きなが、 がたらなが、 がたり、 が

柏村博士が

畏急き あたりに